

平成二十三年五月十三日提出
質問第一七七号

ロシアによる国後島及び択捉島における軍事拠点の構築に関する質問主意書

提出者 浅野 貴博

ロシアによる国後島及び択捉島における軍事拠点の構築に関する質問主意書

本年五月十一日、ロシア国防省は、国後、択捉両島に、移動式対艦ミサイルシステム等の最新鋭兵器が配備される軍事拠点を構築する計画（以下、「計画」という。）を策定していることを明らかにし、メドベージェフ大統領もそれを承認する見通しであるとの報道がなされている。右を踏まえ、質問する。

一 政府、特に外務省は、「計画」をいつ知ったか。

二 政府、特に外務省は、「計画」の詳細な内容を把握しているか。

三 「計画」に対する政府、特に外務省の見解如何。「計画」が実行されると、それが我が国とロシアの北方領土交渉にどのような影響を及ぼすか。

四 政府、特に外務省として、「計画」を知ってからロシア側に意見を伝えているか。

五 四で、伝えているのなら、日本側の誰が、いつ、どのようにして、ロシア側の誰に対しどのような内容の意見を伝えているのか説明されたい。

六 四で、伝えていないのなら、それはなぜか説明されたい。

右質問する。